

Quipper

2017年11月14日

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

オンライン学習サービス『Quipper Video』 フィリピン マニラ首都圏で5都市目の公的導入決定 —マカティ市において全公立高校1年生約8,000人が学びます—

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ(本社:東京都中央区 代表取締役社長:山口 文洋)の子会社 Quipper Limited 社(本社:イギリス ロンドン CEO:山口 文洋)が提供するオンライン学習サービス『Quipper Video (クイッパービデオ)』は、フィリピンのマニラ首都圏、マカティ市において学習支援ツールとして導入されることになりましたのでお知らせします。

『Quipper Video』は、フィリピン・インドネシア・メキシコで展開しており、時間・場所の制約なく、かつ低価格で経験豊富な講師の授業動画、課題(演習)に取り組むことができるオンライン学習サービスです。リクルートマーケティングパートナーズが提供する『スタディサプリ』のノウハウを活かし、各国の教育カリキュラムに合わせ、現地で撮影・制作を実施しています。

フィリピンのマニラ首都圏全16都市の一つであるマカティ市は、首都マニラの南東に位置し、外資系企業などが多く集まるビジネス街であり、高級住宅街でもあります。今回、マカティ市は、市内全公立高校10校で2017年11月より、高校1年生に相当するGrade10の生徒約8,000人への『Quipper Video』の導入を決定しました。

マカティ市は、全国模試である、National Achievement Test (NAT)のスコアで常にトップレベルにあり、この高いレベルの学力維持を目標として掲げており、教育カリキュラムの中に、

『Quipper Video』を組み込むことは、この目標達成に欠かせない施策と位置づけられています。

同市の教育長である Rita E. Riddle 氏は、「私たちの教育者としての役割は、生徒が学校を卒業してからも直面するさまざまなチャレンジへ備えるための環境を整えることと考えています。そのため、私たちは21世紀を生き抜くために必要なツールを教師・生徒に提供していきます。『Quipper Video』はこれを成し遂げるツールであると期待しています。」とコメントしています。

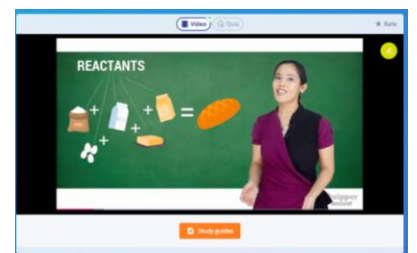


(中央) リタ・E・リドル氏

フィリピンマニラ首都圏では、パラニャケ市・ラスピニャス市・ナボタス市・カヴィテ市に次ぐ5都市目の導入となり、多くの私立学校でも導入されています。また、学校の先生向けに「宿題」や授業中の「課題」に必要なコンテンツ(演習)を提供するプラットフォームで、先生が手作業で行ってきた丸付けや進捗管理業務をオンライン化する『Quipper School』は、無料で利用できフィリピン全土で約1,300もの公立学校で導入されています。

■ Quipper Limited 社について

2010年にイギリス ロンドンで創業。「Distributors of Wisdom」- 国境や貧富の差を超えて、世界中で誰もが学びたいものを好きなだけ学べる“知の流通革命”の実現を目指す、海外向けのオンライン学習サービスです。2013年からインドネシア・フィリピン等を中心に、生徒の学習・先生の宿題管理・問題作成などのオンラインラーニングプラットフォーム『Quipper School』を展開。2015年より株式会社リクルートマーケティングパートナーズのグループとなり、オンライン講義動画『Quipper Video』を展開しています。



【本件に関するお問い合わせ先】

http://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

リクルートマーケティングパートナーズはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます